

## 河川愛護活動について

## ○ 「ふるさとの川づくり協働事業」……………資料 1

～事業の趣旨（抜粋）～

河川の維持管理について、さらに地域のみなさんとの協働を推進するため： 県・市町・地域の連携の強化： 河川愛護活動の活性化のための支援の充実

## ○ 滋賀県における河川の現状

～県内の河川数は～

： 一級河川 510本 河川延長 約2,324Km

⇒その内県管理 505本（湖沼含） 約2,256Km

⇒天井川は 81本（全国最多）約 150Km

⇒除草（草刈り）範囲が大きい。

： その他、準用河川、砂防河川、普通河川もある。

： 管理区分 一級河川（国単独、国・県、県単独）準用河川（市町）

砂防河川（県・市町）普通河川（市町）

## ○ 竜王町における河川愛護活動……………資料 2

～除草（草刈り）は～

： 沿川集落29自治会とボランティアの2団体で実施している。

： 一級河川14本・普通河川6本 その内天井川8本

区間延長 約82.3Km 面積 約91.8ha

： 草刈りメニュー

肩掛け式（人力）全団体 約69.5ha

（兼用で）自走式7自治会1団体約4.4ha

大型除草機械3自治会1団体17.9ha

～主な地域の声～

- ・ 高齢化になり、除草が危ない。出来ない。
- ・ 雑木が大きくなり、作業が困難。
- ・ 作業が慣れてなく怪我人がでる。
- ・ 集落の作業人員が減ってきている。
- ・ 他のところ（シルバー等）に、作業が出来ない区民の作業の一部を頼んでいたが、断られた。
- ・ 大型除草機械の使用を試みるが、作業範囲が広く経費が合わない（高い）。
- ・ 獣害による穴ぼこ等により作業が危険。

◎河川の景観・維持管理はしていきたい。でも出来ない。

○ 将来の人口構造は……………資料3

～仮に40歳から69歳を河川愛護の作業人口とした場合～  
2015年を基準(100%)

: 滋賀県

(過去) 2010年96%⇒(現在) 2015年100%

⇒(将来) 2020年99% 2040年88%

: 竜王町

(過去) 2010年98%⇒(現在) 2015年100%

⇒(将来) 2020年94% 2040年68%

※作業人口は、減少していく。

それに加え、既存集落においては確実に作業年齢が上がっていく⇒高齢化

○ 継続できる河川愛護活動のため、竜王町からの提案

1. 大型機械による除草範囲の拡大することで作業負担の軽減

例) リース等実質経費にあった委託費の確保。

2. 安全で草刈りしやすい堤防

例) 法面勾配を緩やかに。法面に小段を作る。

3. 自治会枠を超えた除草作業の取組み

例) 竜王清流会(地域と企業の協働による河川環境美化作戦の実施)

# ふるさとの川づくり協働事業について

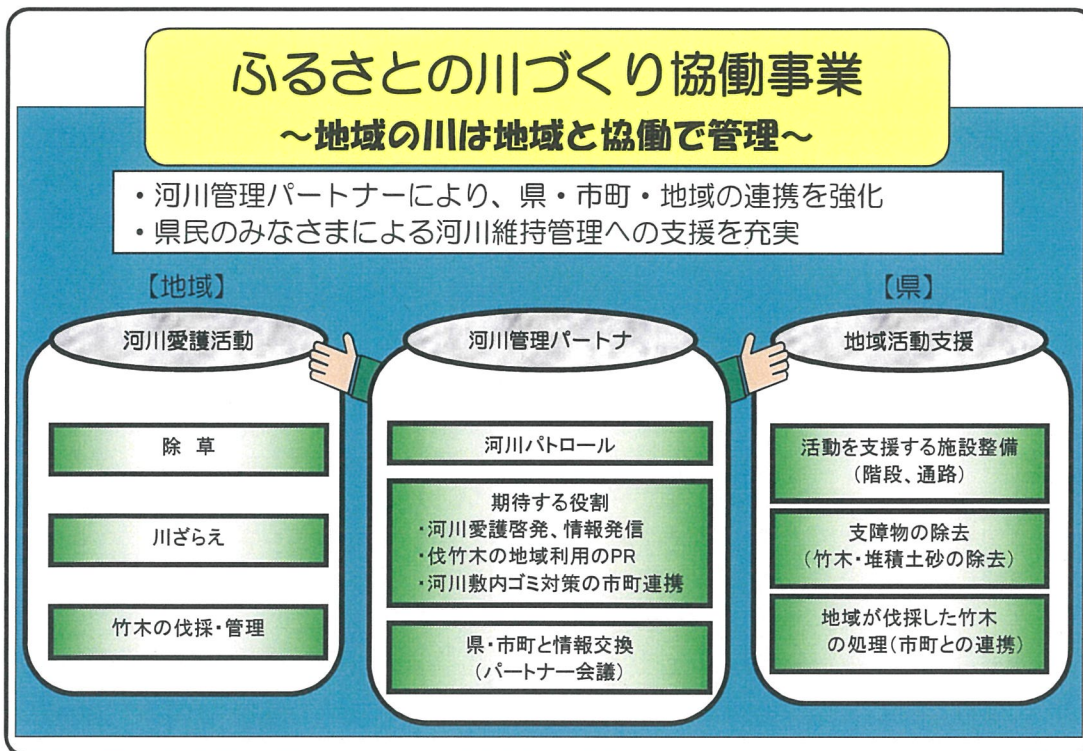
— 地域の川は地域と協働で管理 —

滋賀県土木交通部流域政策局

## 1, 事業の趣旨

“ふるさとの川づくり協働事業”は、河川の維持管理について、さらに地域のみなさんとの協働を推進するため、県・市町・地域の連携を強化するとともに、河川愛護活動の活性化のための支援の充実を行うものです。

地域のみなさんが地域の川を愛し、行政と共に手を取り合い、「ふるさとの川」として守り育てていただけるよう取り組んでいきたいと考えています。



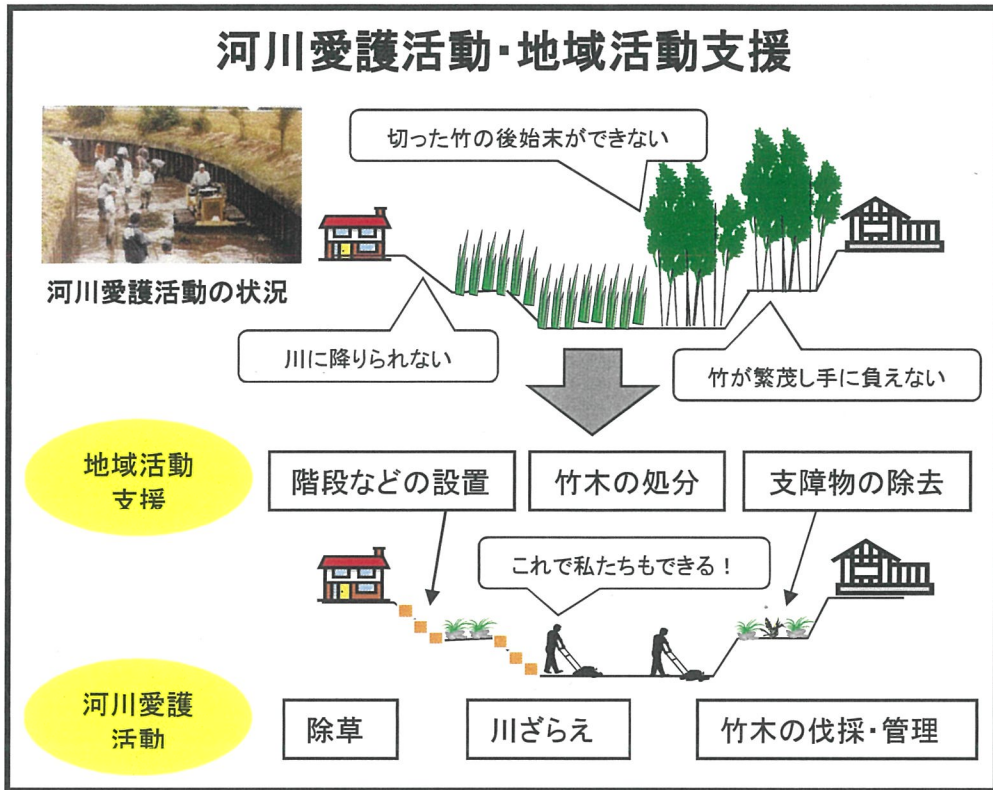
## 2, 取り組み内容

### (1) 河川愛護活動事業

地域が行う河川の維持管理に対して、市町を介して委託により費用助成するもので、「除草」、「川ざらえ」「竹木の伐採・管理」を地域で取り組んでいただいています。

### (2) 地域活動支援事業

地域が河川愛護活動を行うにあたってのさまざまな障害を取り除くものであり、「支援施設整備(階段・通路等)」、「支障物の除去(竹木・堆積土砂の除去)」、地域による竹木の伐採・管理で発生する「竹木の処理」を県・市町が連携して実施することにより、地域活動を支援します。



### (3) 河川管理パートナー


地域活動を活性化していくためには、県・市町・地域の連携が不可欠です。

河川管理パートナーには、河川パトロールや、地域への河川愛護にかかる啓発や情報発信、伐竹木の地域利用にかかるPR、河川敷内のゴミ対策にかかる市町との連携など、県・市町と地域の仲立ちとなって、活動いただいています。

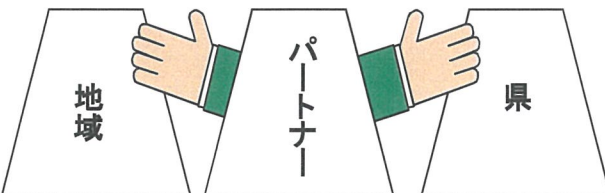
## 河川管理パートナー

**【活動内容】**

- ◆ 県・市町・地域の連携
  - ・ 河川愛護啓発、情報発信
  - ・ 伐竹木の地域利用のPR
  - ・ 河川敷内ゴミ対策の市町連携 など
- ◆ 河川パトロール



パートナー、県、市町  
による会議イメージ



### 《お問い合わせ》

土木交通部流域政策局 河川・港湾室

【地域活動支援事業】

河川環境係 TEL：077-528-4154

【河川愛護活動事業および河川管理パートナー】

河川行政係 TEL：077-528-4156

※個別・具体の相談は、各土木事務所・支所の管理調整課または河川砂防課にお願いします。



除草(草刈り・清掃)



河道内  
作業:人力  
川幅:13m



堤防法面  
作業:人力  
法長:28m  
勾配:0.8割



堤防法面  
作業:人力



堤防法面  
作業:機械+人力  
法長:22m  
勾配:1.0割



堤防法面  
作業:人力  
勾配:0.8割



堤防法面  
作業:機械+人力  
法長:10m  
勾配:0.5割







堤防法面  
作業:機械+人力  
法長:16m  
勾配:1割



堤防法面  
作業:人力  
法長:15m  
勾配:1割



河道内  
作業:人力  
川幅:15m



獣害による穴ぼこ



堤防法面  
堤内地



堤防法面  
堤内地



堤防法面  
堤外地



ボランティアグループによる清掃

5

堤防法面  
作業: 人力



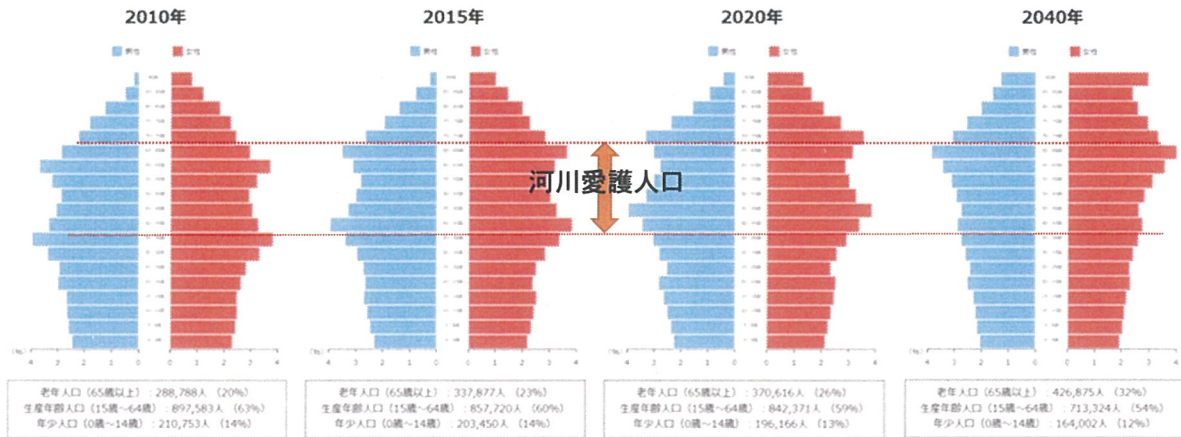
堤防法面  
作業: 機械



河道内  
作業: 土はがし



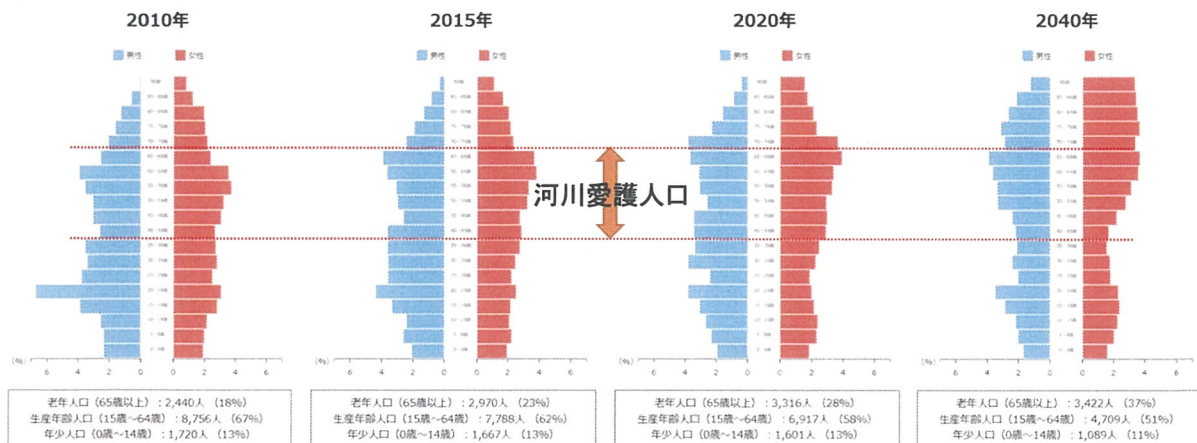
## 滋賀県（人口ピラミッド）



### 河川愛護人口（40歳～69歳）（2015年との比較）

541,564人 (**96%**) ⇒ 561,240人 (**100%**) ⇒ 553,129人 (**99%**) ⇒ 495,610人 (**88%**)  
 (2010年) (2015年) (2020年) (2040年)

## 竜王町（人口ピラミッド）



### 河川愛護人口（40歳～69歳）（2015年との比較）

4,833人 (**98%**) ⇒ 4,912人 (**100%**) ⇒ 4,596人 (**94%**) ⇒ 3,316人 (**68%**)  
 (2010年) (2015年) (2020年) (2040年)



# 竜王清流会だより

〜子どもたちにきれいな川を〜

## 平成30年度

**自然観察会・魚つかみ大会・流しそうめん**  
平成30年7月14日(土)、きれいに草を刈っていただいた善光寺川で、7回目となる自然観察会、魚つかみ、流しそうめんを実施しました。

今年はお天気にも恵まれ383人の参加をいただきました。今回も、朝5時から高島市マキノへ魚を取りに行きました。

自然観察会では、多くの子供たちが身近な自然に触れ合うことができ、改めて皆さんの活動の大切さが再認識されました。



その後、お楽しみみの魚つかみや流しそうめんでは、子どもたちの歓声が響き渡り事故もなく盛大に開催することができました。その他ボランティアの方々によるヨーヨー釣りの独楽まわし、かき氷など子どもたちに人気のコーナーも大賑わいでした。

**活動10周年! バギーとテントを受贈**  
今年、竜王清流会の活動を開始して10年を迎えました。参加者の固定化や高齢化と闘いながら、機械を進めながら活動を継続してきました。



この度、竜王ライオンズクラブ様から、乗用草刈り機(バギー)と、青い清流会オリジナルテント2張を寄贈いただきました。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

この活動がこれからも20年、30年と続けることができるよう、今後とも永くご支援賜りますようお願いいたします。



**みなさんの力で美しく!**

毎年、春と秋に実施している河川環境美化作戦。全長4.7km、幅30mの広大な面積の善光寺川を延べ500人以上の方々によりきれいにさせていただきました。

急な斜面や下流部については、有志の方々に加え、機械(ハンマーナイフモア・ロータリーモア)の力も借りながら実施しています。



今年の秋も、地域貢献の一環として、株式会社向茂組様からバックホーを1か月間お借りすることができました。



また、株式会社雪国まいたけ様からは、カレーの具材をご提供いただきました。

さらに、企業様からのご参加も年々増え、ごみ拾いや川の斜

面ブロックにこびり付いた土砂やつる草をはがし落としていただいております。来年度も皆さまの積極的なご参加よろしくお願いたします。





# 竜王清流会だより

くともたちにきれいな川を

## 平成29年度

### 自然観察会・魚つかみ大会・流しそうめん

平成29年7月15日(土)、きれいに草を刈っていただいた善光寺川で、6回目となる自然観察会、魚つかみ、流しそうめんを実施しました。

今年も、天候にも恵まれ過去最高の426人もの参加をいただきました。今回、魚運搬用水槽を新調し、高島市マキノへ魚を取りに行きました。

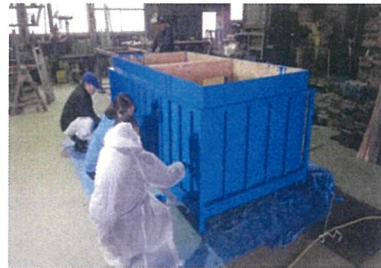
自然観察会では、多くの子供たちが身近な自然に触れ合うことができ、改めて皆さんの活動の大切さが再認識されました。

その後、お楽しみみの魚つかみや流しそうめんでは、子どもたちの歓声が響き渡り事故もなく盛大に開催することができました。

その他ボランティアの方々によるヨーヨー釣りの



や独楽まわし、かき氷など子どもたちにも大賑わいでした。

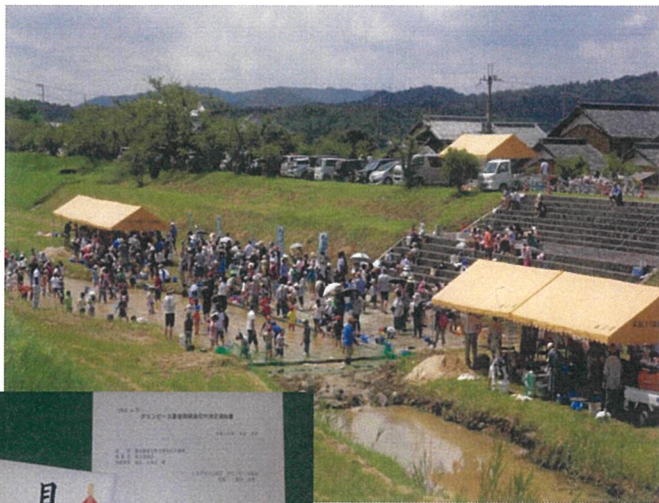


### 各種補助金・助成金を活用しました!

今年も、竜王町みんなで煌くまちづくり活動支援事業補助金15万円、JAGグリーン近江のグリーンピア基金15万円を活用させていただきました。

使途については、家族魚つかみ大会や秋の河川環境美化作戦での経費に充てさせていただきました。

こうした補助金や助成金を活用することで、竜王清流会の活動が継続できています。



### みなさんの力で美しく!



毎年、春と秋に実施している河川環境美化作戦。全長4.7km、幅30mの広大な面積の善光寺川を延べ500人以上の方々によりきれいにさせていただきました。

に加え、機械(ハンマーナイフモア・ロータリーモア)の力も借りながら実施しています。

今年の秋から、地域貢献の一環として、株式会社向茂様からバックホーを1か月間お借りすることができました。10月は台風と長雨の影響で作業できる日が限られていましたが、何とか仕上げることができました。



また、企業様からのご参加も年々増え、ごみ拾いや川の斜面ブロックにこびり付いた土砂やつる草をはがし落としていただいております。

来年度も皆さまの積極的な参加よろしくお願いたします。